

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-4566-2511

附属機関又は 会議体の名称		令和2年度 未来戦略創出会議(第2回)
事務局(担当課)		政策経営部企画課
開催日時		令和2年5月26日(火) 14時00分～15時00分
開催場所		庁議室(本庁舎5階) ※一部の委員・幹事はビデオ通話にて出席
議題		(1)新型コロナウイルス感染症による歳入への影響について (2)令和2年度豊島区補正予算(案)について
公開の 可否	会議	☐ 公開 ☒ 非公開 ☐ 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第1項第5号による
	会議録	☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長・副区長(2)・教育長・政策経営部長・総務部長・危機管理監・施設整備担当部長・区民部長・文化商工部長・環境清掃部長・保健福祉部長・健康担当部長(欠席)・池袋保健所長・子ども家庭部長・都市整備部長・地域まちづくり担当部長・建築担当部長・土木担当部長・会計管理室長(欠席)・教育部長・選挙管理委員会事務局長、監査委員事務局長、区議会事務局長
	幹事	企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長・広報課長・総務課長
	説明者	財政課長
	事務局	企画課企画調整グループ係長

審議経過

(1) 新型コロナウイルス感染症による歳入への影響について

説明者 資料に基づき、新型コロナウイルス感染症による歳入への影響について説明。

本区においては、財政調整交付金、区民税、地方消費税交付金の 3 つが一般財源の基幹歳入となっている。平成 20 年 9 月にリーマンショックが発生した際には、その影響で翌年の平成 21 年の財政調整交付金が約 39 億円もの大幅な減収となった。また、区民税については、1 年遅れて平成 22 年に約 15 億円減収するという大きな影響があった。地方消費税交付金については、比較的安定して推移する税収ということで、堅調に推移していた。

この時の経済危機を基本として、今回のコロナウイルスショックの減収影響を想定すると、財政調整交付金は 1.5～1.7 倍程度、区民税は 2～2.5 倍程度の大幅な歳入減となる可能性がある。令和 2 年度当初予算として、財政調整交付金 318 億円、区民税 309 億円を想定していたが、大きく減収となると予想している。戦後最悪の経済危機になるとの見込みも出されており、リーマンショックを超える大幅な減収が見込まれるところである。

このため、今から大きな引き締め策を図り、今年度、来年度に向けた減収に伴う歳出予算を形成していく必要があるため、各部局においても一段の協力をお願いしたい。

区長 全ての事業に対して、直ちにに取り組む必要性の有無を確認し直し、優先度の低い事業については休止、縮小または延期を検討し、施設建設事業については原則 1 年間の延期を断行することを考えている。本日首都圏の緊急事態宣言は解除されたところだが、まだ続いている新型コロナウイルス感染症による甚大な影響を考え、区財政における当面の見通し、対策を全職員が認識を共有して、全庁一丸となって取り組んでもらいたい。

副区長 コロナウイルス感染症の影響における課題及び問題意識について、区長に第 2 回定例会の招集挨拶の中で述べていただき、議会にも発信した上で、第 2 回定例会の最終日である 7 月 15 日には、施設建設事業及び大規模改修事業の対象施設を示した上で、執行抑制や見直しの検討を進めるということを報告したいと考えている。

そして、第 3 回定例会の初日には見直し案を議会に提示し、最終日には案をとる形でご審議いただき、令和 3 年度の予算編成に入っていくこととしたい。具体的な見直しのスケジュールは改めて政策経営部長から連絡するが、7 月 15 日までに各部での検討をお願いしたい。

区長 7 月 15 日には、財政調整交付金の落ち込みの予測等はわかるのか。

説明者 その時点では難しい。7 月下旬になればもう少し詳細な分析ができる見込みである。
⇒報告のとおり了承する。

(2) 令和 2 年度豊島区補正予算(案)について

説明者 資料に基づき、令和 2 年度豊島区補正予算(案)について説明。

一般会計補正第 2 号の予算総額は 796,018 千円であり、財源別では、特定財源が

774,320 千円、一般財源が 21,698 千円である。経費別では、事業費が 596,768 千円、投資的経費が 199,250 千円となっている。全 27 事業のうち、新型コロナウイルス感染症対策に関連した事業は 10 事業、約 344,000 千円である。債務負担行為の補正は新規 4 件、特別区債の補正は新規 1 件である。その他、国民健康保険事業会計の補正予算総額は 151,612 千円である。

今回の補正予算では、8 事業、239,410 千円を減額補正事業として計上している。既存事業の積極的な見直しを図ることで財源を生み出したことにより、財政調整基金の取り崩しをせずに、新型コロナウイルス感染症対策事業を実施することが可能となった。

区長 池袋中学校用地整備事業について、財政調整交付金に算定されるとのことだが、新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、予定通り算定されるのか。

説明者 ルール上は算定される見通しである。

⇒提案のとおり決定する。

会議の結果	(1) 新型コロナウイルス感染症による歳入への影響について (2) 令和 2 年度豊島区補正予算(案)について →(1)について了承、(2)について決定
提出された資料等	・新型コロナウイルス感染症による歳入への影響(想定) ・令和 2 年度 豊島区補正予算(案)